

教科目標

- 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本の領土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点及び趣旨

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
地理的分野	○我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的特色を理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	○地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	○日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
歴史的分野	○日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特徴を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	○歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	○歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元名	単元の目標	評価方法
4	世界の姿 《地理的分野》	①緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解する。 ②世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。 ③世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク
5	日本の姿	①我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観	定期テスト

6	《地理的分野》	し理解する。 ②日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する 島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。 ③日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク
	人々の生活と環境 《地理的分野》	①人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解する。また、世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解する。その際、世界の主な宗教の分布についても理解する。 ②世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。 ③世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク
9	世界の諸地域 《地理的分野》	①—（１）世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色的影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク
10		①—（２）アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解する。	
11		②アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ③世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	
12	○古代 古代国家の成立と東アジア 《歴史的分野》	①—（１）世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク
1		①—（２）日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解する。 ①—（３）律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解する。 ①—（４）仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解する。 ②古代までの日本を大観して、時代の特色や社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 ③古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこに見られる課題を主体的に追究する。	
2	○歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた 《歴史的分野》	①自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的なことがらとの関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ②比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③身近な地域の歴史や受け継がれてきた伝統・文化に対する関心をもち、よりよい社会の実現を視野にそこで	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク

3		見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
	○中世 武家政権の成長と東アジア 《歴史的分野》	①ー（１）鎌倉幕府の成立、元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解する。 ①ー（２）南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解する。 ①ー（３）農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解する。 ②中世の日本を大観して、時代の特色や社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 ③中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート ワーク

定期テスト範囲（予定）

1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
○世界の姿 ○日本の姿 ○人々の生活と環境	○人々の生活と環境 ○世界の諸地域 （アジア州・ヨーロッパ州）	○世界の諸地域 （アフリカ州・南北アメリカ州・オセアニア州）	○古代・中世（歴史） ○1年間の総復習

学習上のアドバイス

授業について

- ①プリントの空いているスペースやメモ欄を利用し、積極的にメモをとるようにしましょう。
- ②定期的に確認テストを実施します。
- ③自分の意見を発表したり、級友と話し合ったりする場面があります。積極的に参加しましょう。

家庭学習のアドバイス

- ①その日の学習内容を復習するようにしましょう。
- ②小テストの学習を積み重ねていくことで、定期テストの得点アップにつながります。
- ③家庭学習用のノートを準備して、その日の授業プリントをまとめ直すようにしましょう。

その他

- ①白地図の作成で色鉛筆またはカラーペンを使用することがあります。用意しておきましょう。
- ②地理・歴史のワークを活用してその日や週末に復習しましょう。